



北見市 北見産農産物輸出促進協議会 『北見産玉ねぎをロシアへ』

【主な品目】

玉ねぎ

【主な輸出先国・地域】

ロシア

【輸出に取り組んだ経緯と概要】

- ◆ 人口減に伴う国内需要低下への対応や豊作時の値崩れによる農家所得への影響を緩和するため、生産量日本一を誇る北見産玉ねぎをロシア極東地域に輸出。
- ◆ 北見産農産物の海外への販路拡大に向けて、北見市や市内の2JA、北海道銀行など官民6団体で協議会を設立し、「オール北見」で輸出促進活動を行う。

【輸出実績】（平成28年産より輸出開始）

	輸出額(万円)	輸出量(t)	出荷時期
平成30年産	430	120	10～1月
令和元年産	630	156	10～2月
令和2年産	980	240	10～3月

【輸出に取り組む際に生じた課題及び対応】

- 北見産の玉ねぎは、ロシア産や他国産と比べると価格が高いが、無理な価格競争をせず、「安全・安心」をPRするなど、他国産との差別化を図るための販売手法を検討。現地でのPRイベントや商談を経て、ロシア極東の小売チェーンとの契約が成立した。
- 現地での小ぶりサイズへの需要傾向を見込み、日本では加工用に回るSサイズを輸出したところ販売拡大につながった。

【今後の課題・展望】

- ロシア西部、東南アジア、台湾、韓国にも販路拡大を図りたい。
- 玉ねぎの輸出が軌道に乗ったあとは、他の野菜などの販売を目指す。
- 現地への直行便が無いなど、物流コストが嵩む。

【ウェブサイト】 -

【連絡先】 担当者名:事務局 JAきたみらい販売企画部 小澤マネージャー TEL:0157-32-8791



ロシア量販店仕入れ責任者と協議会との商談の様子



ロシア量販店で販売された北見産玉ねぎ